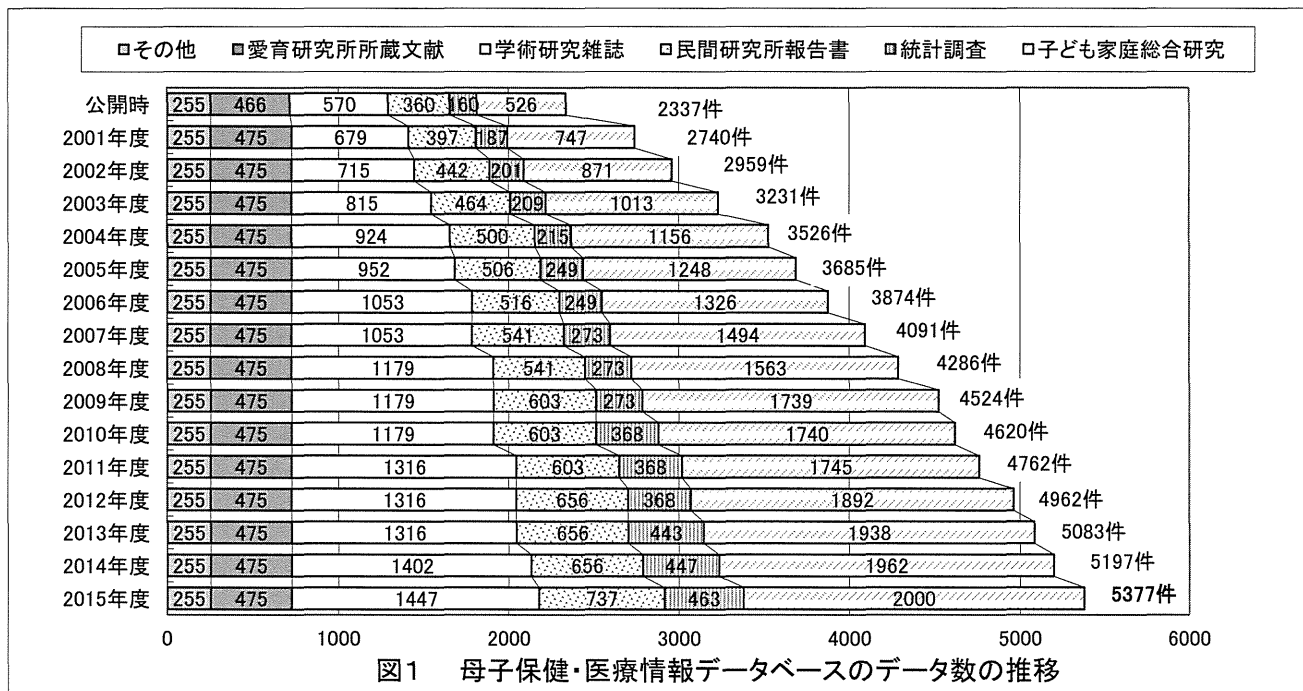


平成 14 年度	219	2,959
平成 15 年度	272	3,231
平成 16 年度	294	3,525
平成 17 年度	160	3,685
平成 18 年度	189	3,874
平成 19 年度	217	4,091
平成 20 年度	195	4,286
平成 21 年度	238	4,524
平成 22 年度	96	4,620
平成 23 年度	142	4,762
平成 24 年度	200	4,962
平成 25 年度	121	5,083
平成 26 年度	114	5,197
平成 27 年度	180	5,377
合計	3,040	

4. 「母子保健・医療情報データベース」の利用状況

データベースの利用状況を把握する一つの指標として、アクセス数を用いた。ここでのアクセス数とは、ページビュー数のことであり、利用者の 1 回のリクエストによってブラウザ上に表示される 1 画面が 1 ページとカウントされる。

アクセス数は、公開から約 1 か月後の平成 13 年 5 月 14 日から把握が可能となり、以来、日・月別に集計され、Web 上で管理者が閲覧できるようになっている。尚、運営は、常にパスワード管理されている管理用画面のみを利用するため、このアクセス数に管理者の作業用のアクセス数は含まない。



また、データベースのデータ数の推移を図 1 に示した。公開時に 2,337 件であったデータは、15 年間のあゆみの中で毎年平均 200 件が追加され、現在では 5,377 件となった。

表 4 にデータベースへのアクセス数を示した。平成 27 年 (4-12 月) には、トップ画面には 18,839 件、検索画面には 13,019 件のアクセスがあった。約 15 年間で、トップ画面には約 45 万 9 千件、検索画面には約 52 万件のアクセスがあった。

表 4. データベースへのアクセス数

	トップ画面	検索画面
平成 13 年度	15,278	31,877
平成 14 年度	23,958	49,090
平成 15 年度	23,577	41,513
平成 16 年度	30,179	47,938
平成 17 年度	38,379	58,562
平成 18 年度	40,475	59,214
平成 19 年度	26,593	34,150
平成 20 年度	27,703	33,953
平成 21 年度	40,707	52,805
平成 22 年度	31,385	38,673
平成 23 年度	26,114	25,048
平成 24 年度	26,298	19,384
平成 25 年度	38,810	14,947
平成 26 年度	69,323	12,573

平成 27 年 (4-12 月)	18,839	13,019
合計	458,779	519,727

比べると減少傾向が認められ、検索画面においては横ばいの傾向が認められる。

D. 考察

1. ホームページの運営状況および更新内容

本年度の 4 月から「健やか親子 2 1 (第 2 次)」が始まり、それに伴い 4 月 1 日より「健やか親子 2 1」のホームページも新たに第 2 次版の運営を開始した。

トピックスに関しては基本的に週に 1 回更新し、「健やか親子 2 1 (第 2 次)」の課題に関連する情報の提供を行ってきた。情報は各省庁からのものが中心となっているため、情報の信頼性も高く、母子保健事業従事者のみならず、一般の方へも確かな情報の発信ができたと考えられる。また、母乳のインターネットでの売買等、緊急度の高いものは常時掲載し、注意喚起をすることで、妊婦や授乳中の母親、母親から相談を受ける専門職への一助となったと考えられる。

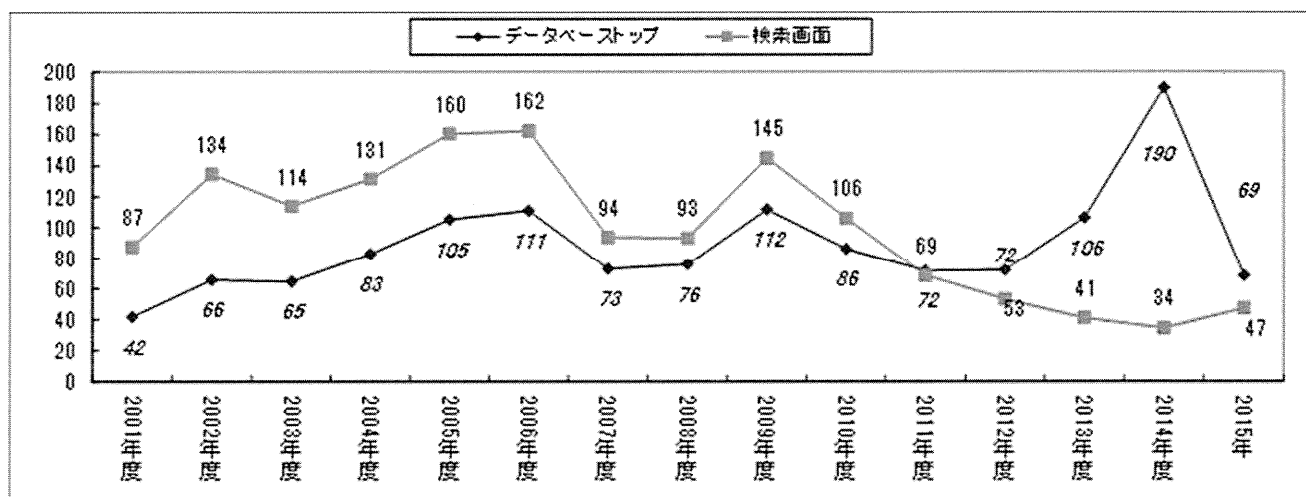


図 2. 年度別にみた 1 日あたりの「母子保健・医療情報データベース」のアクセス数

図 2 に一日あたりの平均アクセス数の推移を年度毎に示した。2015 年の 1 日平均アクセス数は、トップ画面では 69 件、検索画面では 47 件となっており、トップ画面では、昨年度と

2. 「取り組みのデータベース」の運営状況

「取り組みのデータベース」に関しては、「健やか親子 2 1 (第 2 次)」版になったことにより、第 1 次とは課題が異なるため、本年度は新

たに団体登録および事業登録が必要であった。そのため、登録団体は 641 団体、登録事業件数は 1,469 件と多くの登録があったが、登録状況には都道府県で差があり、登録がまだ 1 件もないところもある。今後、さらに多くの団体から様々な事業の登録が得られ、各団体がお互いの情報を共有でき、その情報が各団体の母子保健事業へ反映されるような機会の場合となるよう、また、より一層の関係者の意識の向上や相互の連携強化、およびより効果的な取り組みに資するよう母子保健情報の収集が可能となるよう、「取り組みのデータベース」ページの工夫が必要と考える。

3. 「母子保健・医療情報データベース」の運営状況

「母子保健・医療情報データベース」は、「健やか親子 21（第 2 次）」のホームページから旧ホームページ内にある「母子保健・医療情報データベース」にリンクするようになっている。本データベースは本年度も引き続き一定のアクセスが得られており、今後も有用な情報ツールであると考えられる。今後も引き続き定期的に情報を更新していく予定である。

E. 結論

本年度は「健やか親子 21（第 2 次）」が新たに始まり、ホームページも新設した。これまでと同様、母子保健に関する情報の発信を定期的に行い、母子保健事業従事者および一般の方への情報提供を行ってきた。また、「取り組みのデータベース」には全国から数多くの母子保健事業情報が登録され、情報共有の場としての役割も果たしていると考えられる。

当ホームページは平成 27 年 11 月以降、小学館集英社プロダクションへ移行されたが、引き続き定期的な情報の更新に加え、新しいコンテ

ンツも追加されており、当ホームページがより一層多くの人に活用されることを期待する。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

なし

事務連絡
平成 27 年 6 月 17 日

各 { 都道府県
政令市
特別区 } 母子保健主管課 御中

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

母子保健に関する取組の登録について（依頼）

母子保健行政の推進につきましては、かねてより格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 27 年 4 月から「健やか親子 2 1（第 2 次）」が新たに開始され、今後一層の関係者の意識向上や相互の連携強化が必要であるとともに、より効果的な取組推進に資するよう、母子保健情報の収集と利活用等が求められています。

このため、平成 14 年度から「健やか親子 2 1」公式ホームページ（厚生労働科学研究費補助金（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）研究班（研究代表者：山縣然太郎）において、「取り組みのデータベース」として各地方公共団体等の取組 6,858 件（平成 27 年 3 月末現在）を登録・公開し、各地方公共団体において利活用いただいているところですが、「健やか親子 2 1（第 2 次）」の公式ホームページを新たに設け、「取り組みのデータベース」も新しくなりました。

つきましては、別紙 2、3 及び「健やか親子 2 1（第 2 次）」公式ホームページ（<http://rhino3.med.yamanashi.ac.jp/sukoyaka2/>）をご参照の上、**平成 27 年 7 月 31 日（金）までに**、各地方公共団体における母子保健の取組を新たな「取り組みのデータベース」に登録いただきますようお願いいたします。

特に、別紙 1 の内容については、今後の母子保健施策の参考とするため、積極的な登録をお願いいたします。

また、「取り組みのデータベース」が新しくなったことに伴い、今年度は「団体情報」や「事業情報（取り組みの情報）」を新規登録していただく必要がありますのでご留意下さい。

なお、これまでに登録いただいた内容につきましては、「健やか親子 2 1」公式ホームページ（http://rhino.med.yamanashi.ac.jp/sukoyaka/index_top.html）にて確認することができます。

各都道府県・政令市・特別区母子保健主幹課におかれましては、貴管内市町村に対して周知していただきますよう、お願いいたします。

【担当】

厚生労働省雇用均等・児童家庭局
母子保健課 内田

TEL：03-5253-1111
(内線7934)

母子保健に関する取り組みのデータベース登録内容について

「取り組みのデータベース」には、「健やか親子21（第2次）」の課題に関する各種事業等の登録をお願いします。特に、次の事項について積極的に登録いただきますようお願いいたします。

基盤課題 A 「切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策」

- ・妊娠、出産に係る正しい知識の普及啓発（妊娠中や育児中の喫煙・飲酒・食生活・体重管理、産後のメンタルヘルスなど）
- ・妊娠期からのメンタルヘルスケア（父親のメンタルヘルスケアを含む）
- ・関係機関（保健・医療・福祉など）との妊娠期からの連携強化
- ・妊産婦、乳幼児への切れ目ない支援（妊娠届出時からの支援、妊婦健康診査受診勧奨、乳幼児健康診査の受診状況把握、乳幼児の歯の健康など）
- ・ハイリスク児への支援（退院後も何らかの医療的な処置を必要とする等の医学的ハイリスク児や、保護者に虐待リスクや経済的困窮がある場合などの社会的ハイリスク児も含む）
- ・乳幼児健康診査事業の評価
- ・災害時における妊産婦、乳幼児への支援策の検討

基盤課題 B 「学童期・思春期から成人期に向けた保健対策」

- ・思春期保健対策（人工妊娠中絶、性感染症、喫煙、飲酒、歯の健康など）
- ・食育（朝食欠食や家族等との共食に関する取組など）
- ・児童、生徒の肥満や不健康やせへの対応
- ・自殺対策
- ・地域保健福祉（市町村・保健所・精神保健福祉センター・児童相談所等）と学校保健、医療機関、関係団体等の連携強化

基盤課題 C 「子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり」

- ・妊産婦に優しい環境づくり（マタニティマークの普及啓発、就労妊婦への支援、父親への支援など）
- ・地域の子育て支援（ソーシャル・キャピタルの醸成）
- ・育児不安の親のグループ活動支援
- ・子どもの事故防止対策
- ・母子保健関係者専門性向上のための取り組み

重点課題①「育てにくさを感じる親に寄り添う支援」

- ・育てにくさを感じる親への支援（育てにくさを感じる親への早期支援体制、発達障害に関する市民への普及啓発など）
- ・慢性疾患や障害のある親への支援
- ・子どもの心の問題への支援

重点課題②「妊娠期からの児童虐待防止対策」

- ・妊娠期からの児童虐待防止対策
- ・特定妊婦等支援の必要な親に対するグループ活動支援の推進
- ・関係機関、団体との連携（要保護児童対策地域協議会の整備など）
- ・児童虐待防止のための医療機関との連携

「健やか親子21（第2次）」取り組みのデータベースの登録方法について

平成27年度より「健やか親子21（第2次）」が開始されたことから、取り組みのデータベースのシステムも新しくなりました。そこで計画の初年度にあたる今年度は、各地方公共団体・関連団体の「団体情報」や「事業情報（取り組みの情報）」の新規登録をお願いいたします。

注）平成26年5月27日付事務連絡「母子保健に関する取組の登録・修正について（依頼）」で登録・修正いただいた以降の取組について、新規登録をお願いいたします。

例：①平成26年8月以降の取組→「健やか親子21（第2次）」に新規登録。（事業開始日は「健やか親子21（第2次）」の開始に合わせ2015年4月で入力をお願いいたします。）

②平成26年7月までの取組→「健やか親子21（第1次）」のデータベースに入力済みのため新規登録は不要です。

<登録方法>

原則、自治体担当者が「健やか親子21（第2次）」ホームページから情報を直接入力して、登録を行って下さい。（方法1参照）

システムエラー等のやむを得ない事情により、ホームページ上からの登録が不可能な場合は、「方法2」で登録して下さい。

方法1. 「健やか親子21（第2次）」ホームページより直接入力して登録する場合

(1) 「健やか親子21（第2次）」トップページの「取り組みのデータベース」・「登録」から入って下さい。

<http://rhino3.med.yamanashi.ac.jp/sukoyaka2/>

(2) 情報の入力方法は、別紙3『健やか親子21（第2次）取り組みのデータベース「登録・修正」使い方ガイド』をご参照下さい。

注：貴自治体のパスワードについて、今年度が初回登録なので、入力後の登録完了画面に表示されます（使い方ガイド参照）。

なお、「健やか親子21（第2次）」ホームページからもご覧いただけます。

http://rhino3.med.yamanashi.ac.jp/assoc-mng/DB2nd_Usage.html

(3) 入力いただきました情報は、管理者が随時更新いたします。

なお、公開までに約1週間を要しますのでご了承下さい。

(4) 何らかの不具合が生じた場合は下記にご連絡下さい。

なお、お問い合わせいただく前に「取り組みのデータベースに関するよくあるお問い合わせ」もご参照下さい。

また、入力後、自治体のパスワードが不明などの場合には、「別紙4」またはホームページ上の問い合わせ用紙を使用して、FAXにてお問い合わせ下さい。

FAX 055-273-7882

TEL 055-273-8386 (または 055-273-9566)

山梨大学 大学院 総合研究部 医学域

社会医学講座 秋山・篠原

方法2. Word ファイルの登録様式にて登録する場合

- (1) ホームページ (<http://rhino3.med.yamanashi.ac.jp/assoc-mng/regist-guide.html>) より「データベース登録用情報提供様式」をダウンロードして入力をお願いします。入力に際しては、入力例をご参照の上、登録の必須項目(★印)がありますので、漏れのないようにお願いします。
- (2) ファイルを作成する際は、1つの事業情報につき1ファイルとして下さい。
- (3) ご提出いただいた情報については、直接入力して登録された場合に比べ、ホームページ上での公開が遅れることとなりますがご了承下さい。
- (4) 入力後、E-mailにて下記にお送り下さい。

E-mail : boshidat@yamanashi.ac.jp

山梨大学 大学院 総合研究部 医学域

社会医学講座 秋山・篠原



健やか親子21(第2次)
取り組みのデータベース

健やか親子 21(第 2 次) 取り組みのデータベース

「登録・修正」使い方ガイド

1

登録・修正画面へのアクセス手順

1. ブラウザから下記 URL にアクセスします。なお、対応ブラウザは以下の通りです。

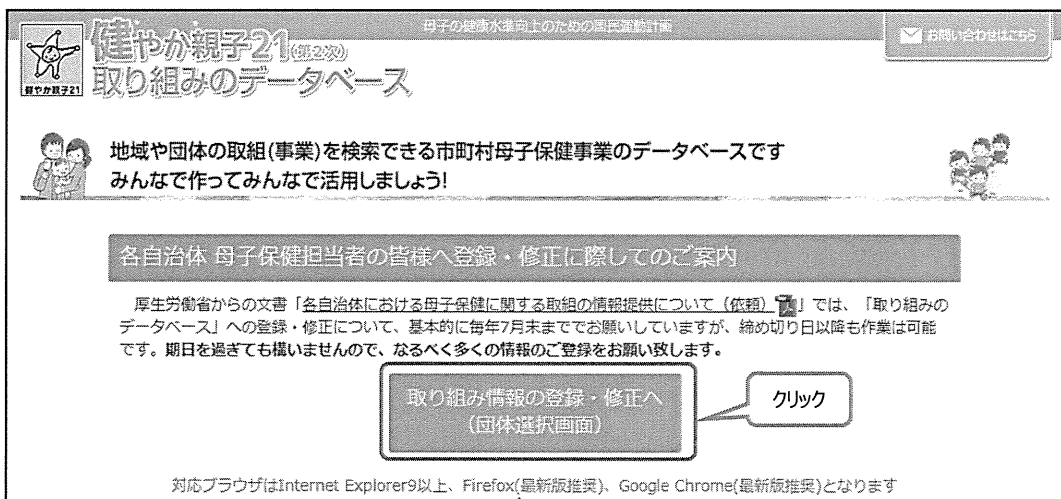
アクセス先 URL : <http://rhino3.med.yamanashi.ac.jp/sukoyaka2/>

対応ブラウザ : Internet Explorer 9 以上、Firefox(最新版推奨)、Google Chrome(最新版推奨)

2. 画面左側のメニューから「取り組みのデータベース」→「登録」をクリックします。



3. 登録・修正に際しての案内ページが表示されるので、「取り組み情報の登録・修正へ（団体選択画面）」ボタンをクリックします。



4. 取り組みの事業情報を登録・修正するための団体選択画面が表示されます。

母子の健康水準向上のための国民運動計画

お問い合わせはこちら

健やか親子21 (第2次) 取り組みのデータベース

地域や団体の取組(事業)を検索できる市町村母子保健事業のデータベースです
みんなで作ってみんなで活用しましょう!

貴団体の都道府県と団体区分を選択して下さい

メンテナンス、もしくは新規登録する貴団体の都道府県と団体区分を選択し、「検索」ボタンをクリックして下さい。

都道府県 団体区分

登録・修正ご利用ガイド
(情報の登録・修正手順についてはこちらをご参照下さい)

健やか親子21(第2次)ホームページ 健やか親子21(第1次)取組DB(アーカイブ) 母子保健・臣産情報データベース

2

新規登録手順

1. 団体選択画面において、貴団体の都道府県と該当する団体区分を選択し、「検索」ボタンをクリックします。

貴団体の都道府県と団体区分を選択して下さい

メンテナンス、もしくは新規登録する貴団体の都道府県と団体区分を選択し、「検索」ボタンをクリックして下さい。

都道府県 **山梨県** 団体区分 **市町村(保健センター等)** **検索**

都道府県を選択

団体区分を選択

都道府県、団体区分選択後、クリック

市町村(保健センター等)
都道府県本庁
都道府県保健所
政令市・特別区(本庁・保健所等)
その他

を参照下さい

2. 選択した都道府県、団体区分に該当する団体の一覧が表示されます。念のため既に登録済みでないか確認いただき、「新規登録」ボタンをクリックします。

都道府県：山梨県 団体区分：都道府県本庁

一覧から貴団体名を選択して下さい

一覧に貴団体名がなく、初めて利用される団体様は「新規登録」ボタンをクリックし、団体情報、事業情報の登録をお願いいたします。
※登録済みにも拘わらず一覧に表示されない場合は、前の画面に戻り、団体区分を変更してみてください。

新規登録 団体検索に戻る

クリック

団体名	住所
該当する団体情報は登録されていません	

戻る

3. 団体情報の入力画面が表示されるので、画面内の説明に従い、入力してください。入力が済みましたら、画面最下段の「次へ」をクリックします。

① 団体情報入力 ② 事業情報入力 ③ 入力内容確認 ④ 団体パスワード発行

項目	内容	赤字の説明を参考に 入力をお願いします	非公開
都道府県	山梨県 都道府県を変更する場合は、団体検索より選択し直してください		
団体区分	都道府県本庁 団体区分を変更する場合は、団体検索より選択し直してください		
団体名 必須	<input type="text"/>	入力に関する補足が 表示されます	
郵便番号 必須	<input type="text"/> (〒370-0898)		
住所 必須	<input type="text"/>	「必須」とある項目は 必ず入力して下さい	
電話番号 必須	<input type="text"/> (TEL:055-273-1111)		<input type="checkbox"/>

～中略～

母子保健担当保健師数	<input type="text"/> 名	
母子保健担当者 必須	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 栄養士 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士 <input type="checkbox"/> その他 <input type="text"/>	
次へ	情報入力後、クリック	

4. 事業情報の入力画面が表示されるので、画面内の説明に従い、入力してください。入力が済みましたら、画面最下段の「次へ」をクリックします。

① 団体情報入力 ② 事業情報入力 ③ 入力内容確認 ④ 団体パスワード発行

項目	内容
事業名 必須	
事業課題 必須	<input type="checkbox"/> 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策 <input type="checkbox"/> 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策 <input type="checkbox"/> 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり <input type="checkbox"/> 育てにくさを感じる親に寄り添う支援 <input type="checkbox"/> 妊娠期からの児童虐待防止対策 <input type="checkbox"/> 健康日本21(第二次)に含まれる母子保健に関するテーマ
事業の背景 必須	この事業を取り上げた理由、地域で早急に取り組む必要がある理由等を入力して下さい

クリックすると団体入力に戻れます

～中略～

<input type="checkbox"/> 妊産婦に優しい環境づくり <input type="checkbox"/> 育児不安の親のグループ活動支援 <input type="checkbox"/> 母子保健関係者専門性向上のための取り組み <input type="checkbox"/> 慢性疾患や障害のある親への支援 <input type="checkbox"/> 妊娠期からの児童虐待防止対策 <input type="checkbox"/> 関係機関、団体との連携	<input type="checkbox"/> 地域の子育て支援 <input type="checkbox"/> 子どもの事故防止対策 <input type="checkbox"/> 育てにくさを感じる親への支援 <input type="checkbox"/> 子どもの心の問題への支援 <input type="checkbox"/> 特定妊婦等支援の必要な親に対するグループ活動支援の推進 <input type="checkbox"/> 児童虐待防止のための医療機関との連携
事業の公開/非公開	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開 (後で公開に変更できます)

情報入力後、クリック

次へ

5. 入力内容の確認画面が表示されます。内容に問題無ければ、「この内容で登録する」をクリックします。

① 団体情報入力 ② 事業情報入力 ③ 入力内容確認 ④ 団体パスワード発行

✓ 入力した内容を確認し、この内容で登録するをクリックして下さい。

クリックするとそれぞれ、団体入力、事業入力に戻れます

項目	内容
団体名	テスト登録団体
団体区分	都道府県本庁
都道府県	山梨県
住所	〒123-1234 山梨県テスト市〇〇〇〇1-2-3

～中略～

従事者内訳	栄養士 助産師 医師 歯科医師 歯科衛生士
補助金・助成金	都道府県
事業の評価	
今後の課題	
事業URL	
事業該当区分	妊娠、出産に係る正しい知識の普及啓発 妊娠期からのメンタルヘルスクア 関係機関との妊娠期からの連携強化 思春期保健対策
事業の公開/非公開	公開

この内容で登録する

内容確認後、クリック


6. 登録完了画面が表示されます。登録していただいた内容は、大学側での内容確認・承認後に公開されます。

登録完了画面には団体情報・事業情報の修正、新しい事業情報の追加を行う際に必要な、貴団体のメンテナンス画面ログイン用パスワードが含まれますので、必ず印刷するなど、保管をお願いします。

① 団体情報入力 ② 事業情報入力 ③ 入力内容確認 ④ 団体パスワード発行

登録が完了しました

登録していただいた内容は、大学側での内容確認・承認後に公開されます。
情報の追加・修正には以下のパスワードが必要となります。
パスワードは第三者に知られることのないよう、取り扱いには十分ご注意ください。
この画面を印刷し、厳重に保管されることをお勧めします。



健やか親子21

「健やか親子21」取り組みのデータベース

〈団体登録情報〉

団体名	テスト登録団体
団体区分	都道府県本庁
都道府県	山梨県
貴団体のパスワード	

【お問い合わせ先】

山梨大学大学院 総合研究部 医学域 基礎医学系 社会医学講座 (担当: 篠原)

☎ : 055-273-9566

✉ : boshidat@res.med.yamanashi.ac.jp

続けて事業の追加・修正などを行う場合は、以下の「団体管理者画面へ」よりログインしてください。

[団体管理者画面へ](#)

[取り組みのデータベーストップへ戻る](#)

3

追加・編集手順

※新規登録後に事業内容を編集、新しい事業の追加を行う際の手順です。

1. 団体選択画面において、貴団体の都道府県と該当する団体区分を選択し、「検索」ボタンをクリックします。

2. 選択した都道府県、団体区分に該当する団体の一覧が表示されます。一覧より貴団体名をクリックします。

3. パスワード入力画面が表示されるので、貴団体のパスワードを入力後、「ログイン」ボタンをクリックします。

4. 以下のような貴団体のメンテナンス画面が表示されます。こちらより、団体情報の修正、事業情報の追加・修正が行えます。

健やか親子21(第2次) ログアウトします テスト登録団体

団体管理メニュー

登録済み事業一覧
登録済みの事業一覧を表示します

登録事業一覧

団体情報の修正
団体情報の修正が行えます

新しい事業の登録
新しい事業情報の追加入力が行えます

団体名: テスト登録団体

登録されている事業一覧	状態	編集	削除
テスト事業	公開 (承認待ち)	編集	削除

登録済み事業一覧を表示します

団体情報の修正が行えます

新しい事業情報の追加入力が行えます

事業情報の修正が行えます

誤って登録してしまった事業情報を削除します

FAX 送信先 : 055-273-7882

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

担当 : 安達 秋山 宛

「健やか親子21（第2次）」取り組みのデータベース

事業情報の登録パスワードお問い合わせ用紙

「健やか親子21（第2次）」取り組みのデータベースの登録・修正に必要な団体パスワードがご不明な場合は、下の欄に貴団体情報をご記入の上、FAXにて055-273-7882までお送り下さい。折り返しFAXにてご返答致します。回答までに数日頂く場合がございますので、予めご了承下さい。

貴団体情報	
貴団体名 (部署名含む)	※取り組みのデータベースにご登録頂いている団体名が異なる場合はカッコ内もご記入下さい。 (ご登録団体名 :)
フリガナ ご担当者名	
ご住所	〒 都・道 府・県
電話番号	() —
FAX 番号	() —
備考欄	

第74回日本公衆衛生学会学術総会 自由集会

～知ろう・語ろう・取り組もう～

一歩先行く 健やか親子21（第2次） 第1回報告

研究協力者 秋山 有佳（山梨大学大学院医学工学総合教育部社会医学講座）
研究協力者 篠原 亮次（山梨大学大学院総合研究部医学域附属出生コホート研究センター）
研究分担者 松浦 賢長（福岡県立大学看護学部ヘルスプロモーション看護学系）
研究代表者 山縣 然太朗（山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座）

平成13年～平成26年まで本研究班では、毎年秋に開催される日本公衆衛生学会学術総会の際に、「健やか親子21」に関する自由集会を開催してきた。昨年で「健やか親子21」が終了することに伴い、「知ろう・語ろう・考えよう！ “一歩先行く” 健やか親子21」と題する自由集会は終了となった。しかし、本年度4月より新たに「健やか親子21（第2次）」が開始されたことに伴い、自由集会でも新たに「～知ろう・語ろう・取り組もう～一歩先行く 健やか親子21（第2次）」と題し、第2次の取り組みについて知り、語り合う機会とすべく当集会を企画した。

今回は、平成26年6月17日付で示された、厚生労働省からの母子保健計画策定指針に基づき、実際に母子保健計画を策定した市の担当者および、策定に協力した本研究班の研究協力者に母子保健計画作成過程の話をご講演いただいた。なお、今回の参加者は27名であった。

今回の自由集会は、「健やか親子21」の新たなスタートとして大変有意義な内容であった。参加者は熱心に話を聞き、活発に質問や意見が交わっていた。今回の自由集会の内容が、各自自治体の今後の母子保健計画策定や、母子保健事業推進の一助となることを期待する。

A. 目的

本研究班では、毎年秋に開催される日本公衆衛生学会学術総会の自由集会に、「健やか親子21」が開始された平成13年より「知ろう・語ろう・考えよう！ “一歩先行く” 健やか親子21」と題する集会をシリーズ化し毎年開催してきた。昨年で「健やか親子21」が終了したことに伴い、前回の集会はこれまでの集大成として、また、新たに始まる「健やか親子21（第2次）」計画に向け、最終評価結果を受けての

第2次の考え方、取り組み方等について、参加者への情報の周知および共有がなされた。

本年度は、平成27年4月より新たに「健やか親子21（第2次）」が開始されたことに伴い、自由集会でも引き続き「健やか親子21」についての情報共有および意見交換ができる場を設けることとし、新たに「～知ろう・語ろう・取り組もう～一歩先行く 健やか親子21（第2次）」と題した集会を開催することとした。

また、平成 26 年 6 月 17 日付で厚生労働省より示された母子保健計画策定指針に基づき、各地方自治体で母子保健計画の策定が求められていることを受け、今回の自由集会では、実際に母子保健計画を策定した市の担当者、および策定に協力した本研究班の研究協力者による、母子保健計画策定過程の話をご講演いただき、各自治体での今後の母子保健計画策定への一助とすることを目的とした。

本稿では、平成 27 年 11 月に実施した自由集会について報告する。

B. 方法

本自由集会は、平成 27 年 11 月 4 日（水）～6 日（金）に長崎で行われた第 74 回日本公衆衛生学会学術総会の初日に申し込みをした。開催日時および場所、予定した内容は以下の通りである。

【日時】

平成 27 年 11 月 4 日（水）19：00～21：00

【場所】

「えきまえ」いきいきひろば 10 号室

【内容】

座長：山縣然太郎（山梨大学）
松浦 賢長（福岡県立大学）
演者：武藤 陽子様（山梨県甲州市）
篠原 亮次（山梨大学）

《第 1 部》（山縣・松浦）

- ・「健やか親子 2 1（第 2 次）」の概要とポイント

《第 2 部》（武藤様・篠原）

- ・母子保健計画策定の実際（武藤様）
- ・母子保健計画策定秘話（篠原）

《第 3 部》

- ・質疑応答
- ・まとめ

C. 結果

当日の参加者は 27 名で、日時、場所、内容はいずれも予定通り行った。以下に参加者の内訳を示す。

【内訳】

- ・県職員：1 名
- ・市町村職員：8 名
- ・大学関係：15 名
- ・企業：1 名
- ・その他：2 名

発表内容は、資料 4-1、2 に示す。

D. 考察

今回の自由集会は、「健やか親子 2 1（第 2 次）」開始後、初めての自由集会であった。参加者は熱心に演者の話を聞き、自分たちが抱えている現状の課題や母子保健計画の立て方、母子保健事業の今後の進め方等、様々な質問が出た。また、参加者たちは他の自治体との意見交換、情報共有ができ、大変有意義な場となった。

さらに、「健やか親子 2 1（第 2 次）」の周知、推進のため、ブース展示において掲示による情報提供も行った（資料 4-3）。

今回の自由集会の内容が、今後、各地方自治体で母子保健計画が策定される際や、更なる母子保健事業の推進の一助となることを期待する。

E. 研究発表

1. 論文発表

なし

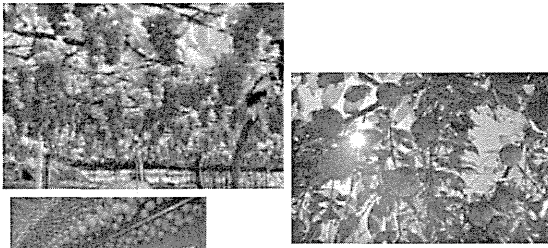
2. 学会発表

なし

F. 知的財産権の出願・登録状況

なし

甲州市母子保健計画～すこやか親子こうしゅう～
計画策定のプロセスとポイント



山梨県甲州市役所 健康増進課
保健師 武藤陽子 (2015.11.4)

甲州市ってどんなところ？

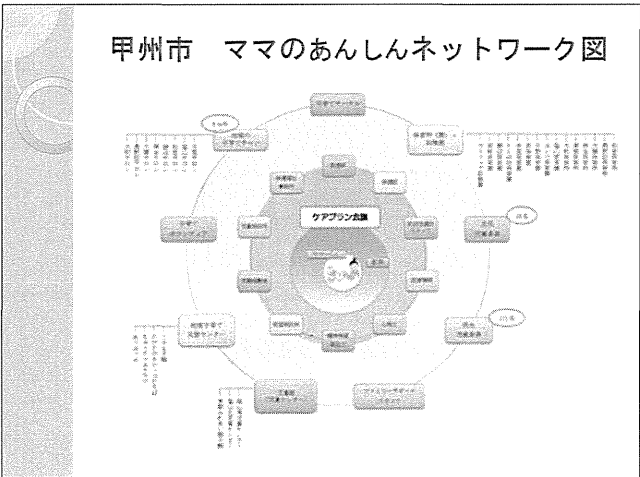
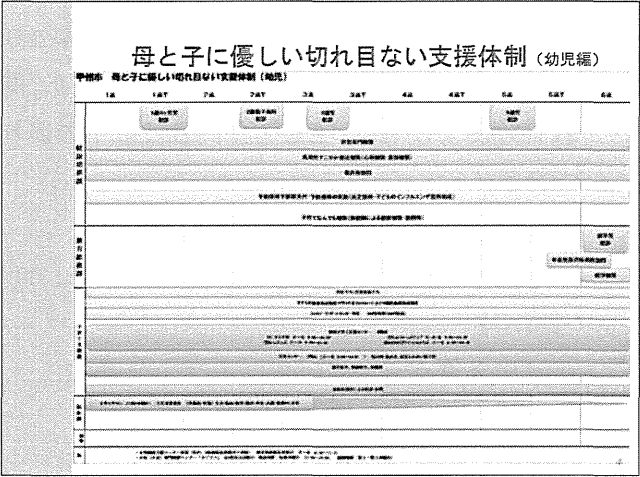
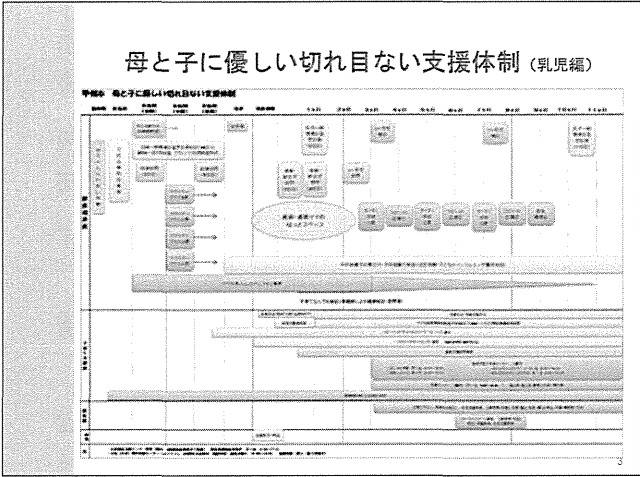
～豊かな自然 歴史と文化に彩られた果樹園交流のまち 甲州市～

- 甲州市は平成17年11月1日に、
塩山市、勝沼町、大和村が合併し誕生
- 人口：33,346人 (H27.10.1現在)
- 出生数：188人 (H26年次)
- 死亡数：445人 (H26年次)
- 合計特殊出生率：1.25 (H26)
- 高齢化率：32.0% (H27年10月)



県 1.44 (H25)
全国 1.43 (H25)

県 27.4% (H27.4.1)
全国 26.4% (H27.4.1)



甲州市母子保健縦断調査 (甲州プロジェクト)

- 昭和63年に、旧塩山市 (現甲州市) と山梨医科大学保健学Ⅱ講座 (現山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座) が共同で開始し、28年間に渡って継続
- 妊娠期から健診データやアンケート結果を分析し、母子保健行政推進の基礎資料として活用している
- これまでの取り組み
 - *リーフレット作成；「妊婦の喫煙、飲酒」「睡眠」
 - *乳幼児事故予防